



学校だより

# 伸びゆく子

令和4年8月29日  
横浜市立中沢小学校  
8・9月号

## 「青春って、すごく密」

学校長 川又美貴子

例年になく早く始まった猛暑にやっと心も体も慣れ、朝晩の涼しい風に少し秋を感じられるようになってきました。3年ぶりに行動制限のない夏休みではありましたが、過去最大の感染拡大状況もあり、どのようにこの夏を過ごせばよいのか、それぞれのご家庭では対応に苦慮されたことと思います。

連日熱戦が繰り広げられた高校野球では、優勝した仙台育英高校の監督が全国の高校3年生に思いを寄せ、インタビューでこう答えていました。「入学どころか中学校の卒業式もちゃんとできなくて。僕たち大人が過ごしてきた高校生活と全く違うんです。青春って、すごく密なので。でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動していてもどこかでストップがかかって、どこかで止まってしまうような苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれた・・・。」

制限のある生活が続く中、それでも今できることを精一杯やろうとする子どもたち、そして何とかその思いをかなえようと力を尽くす多くの人たち。その両者の思いが感じられ、強く心に響きました。

夏休み前には、4、5、6年生共にそれぞれ宿泊学習を実施することができました。昨年度は6年生のみ宿泊することができていたので、どの学年も初めての宿泊学習です。実施に当たっては、宿泊施設、観光バス、見学・体験場所など、多くの方がそれぞれ最大限の感染対策を考え、提案してくれました。学校職員も行程や、部屋割り、万が一の場合の対応など、これまでであれば必要のなかった細部まで検討を重ね準備しました。そして何より、保護者の皆様がたくさんの不安もありながら子どもたちのことを思い、様々な準備をして送り出してくださいました。こうした多くの人たちの支えにより実施できたことに、本当に感謝の思いしかありません。

9月以降も、各学年の校外学習、運動会、音楽集会などが予定されています。引き続き感染対策を講じながら、子どもたちが様々な行事や日々の学校生活を通して、仲間と共にドキドキしたり、ワクワクしたり、チャレンジに成功したり失敗したりしながら、初めての思い、忘れられない思いをたくさん感じることができるようにしていきたいと思います。心の中に「青春って密」、を残していけるように。

### 《ジュニアボランティア 就任式、コミュニティガーデン体験活動》

今年も旭区主催によるジュニアボランティアの活動が始まり、8月1日(月)に就任式が行われました。中沢小からは5・6年生の希望者5名が参加しています。

8月23日(火)には今宿コミュニティガーデンで、地域の方に教えていただきながらサツマイモのつる返しを体験しました。地域の畑のことを知り、そこに関わる人たちとふれあうよい機会となりました。

